

PoE対応制御ユニット IPSA・IPPA series

システム全体でコストダウンをご提案
CH毎の点灯設定を最大8パターンまで登録可能

イーサネットの信号に電力をのせ、照明を高速切り替えで点灯可能
オーバードライブ・PWM制御の2タイプから選択可能



● PoE(パワーオーバーイーサネット)で実現するインテリジェントライティング

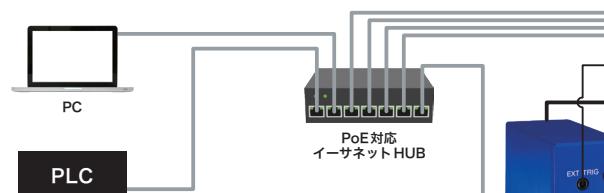
制御をEthernetで統合することで、ライティングシステムがより高度化しました。

制御自由度を高めるだけでなく、高度な画像処理アプリケーション、少量多品種製造への対応、システム開発・製造の省力化を実現し、トータルシステムとしてのコストダウンにも貢献します。

● 使用例

《PCからも出力制御可能》

画像処理の撮像画像を見ながら、最適な出力条件の設定を簡単に行えます。

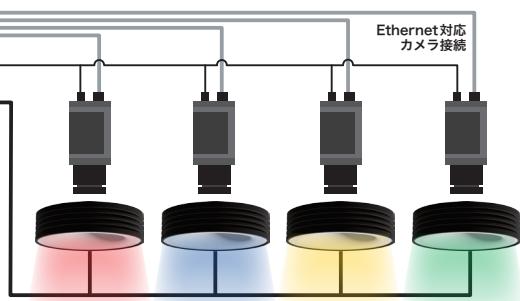


《Ethernetから自由に制御可能》

Ethernet上のあらゆるデバイスから照明を制御可能。照明制御にRS-232CやI/Oを必要としません。PLCからはもちろん、PCやEthernetを搭載した表示器など、あらゆるデバイスからの制御が可能で、自由な装置設計を可能にします。

《4CHの照明を制御可能》

PLCより、4CHの照明を切り替えたり、発光パラメータを制御可能。少量多品種や複数項目検査を1ステーションで対応します。



《PoEで給電》

通信と給電を共通化させ、小型化&省配線を実現。Ethernetの利点を生かし、制御盤から離れた場所にもビジュアルシステムを設置できます。

《オーバードライブ発光》

オーバードライブ発光により、通常よりも明るい発光を実現。高速なラインでも、これ一台で対応可能です。

※IPSAのみ

● コントローラ仕様

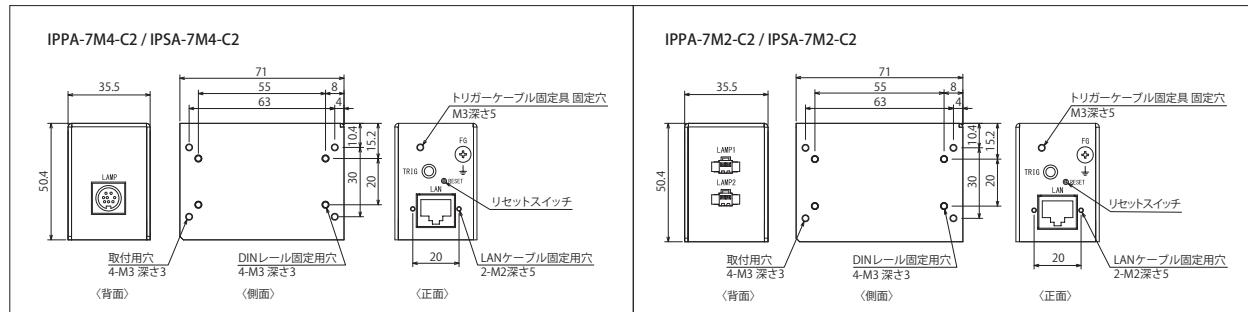
項目 / 型式	IPSA-7M4-C2	IPSA-7M2-C2	IPPA-7M4-C2	IPPA-7M2-C2
制御方式	出力電圧可変方式(1,024階調)		PWM方式(約80kHz、256階調)	
入力		PoE給電(DC48V:IEEE802.3afにより入力)		
出力	DC12 ~ 36V(出力電圧上限値をSAG値にて設定※1)		DC12V	
出力電圧可変応答性	70ms以内			-
CH数	4CH	2CH	4CH	2CH
合計容量		30W(7.8W/CH※2)		
トリガ応答性		約1μs以内※3		
点灯幅	0 ~ 990μs(Duty5%以内、1μs単位)			-
外部調光制御	LAN通信		LAN通信	

※1 SAG値とはオーバードライブコントローラへ照明を接続した際に設定する出力電圧上限値(16進数:00 ~ FF)です。

※2 7.8W以上の負荷の場合、十分な明るさが得られない可能性があります。

※3 外部トリガモード時において、ディレーハイドロゲンにはIPSA series:32ns以内、IPPA series:10μs以内の誤差が生じます。

● 外形図



本製品には、照明接続用DINケーブル(4又)が付属します。